



## 関数の極限と数列の極限の関係 ( $x \rightarrow a$ の場合)

実数全体の集合を  $\mathbb{R}$ ，自然数全体の集合を  $\mathbb{N}$  と表す．関数の極限と数列の極限の関係について次が成り立つ<sup>1</sup>．

**定理.**  $\alpha \in \mathbb{R}$  とする．このとき，次の2つは同値である．

1.  $\lim_{x \rightarrow a} f(x) = \alpha$

2.  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a$ ， $a_n \neq a$  をみたす任意の数列  $\{a_n\}$  に対して， $\lim_{n \rightarrow \infty} f(a_n) = \alpha$

証明. 1.  $\Rightarrow$  2. を示す． $\lim_{x \rightarrow a} f(x) = \alpha$  を仮定する．任意に  $\varepsilon > 0$  をとる．仮定から，この  $\varepsilon$  に対して，ある  $\delta > 0$  が存在して，

$$0 < |x - a| < \delta \implies |f(x) - \alpha| < \varepsilon \quad (1)$$

が成り立つ．さらに，数列  $\{a_n\}$  の仮定から，この  $\delta$  に対して，ある  $N \in \mathbb{N}$  が存在して，

$$n > N (n \in \mathbb{N}) \implies |a_n - a| < \delta, a_n \neq a \quad (2)$$

が成り立つ．(1)，(2) から， $\varepsilon$  に対して，ある  $N \in \mathbb{N}$  が存在して，

$$n > N (n \in \mathbb{N}) \implies 0 < |a_n - a| < \delta \implies |f(a_n) - \alpha| < \varepsilon$$

が成り立つ．よって， $\lim_{n \rightarrow \infty} f(a_n) = \alpha$  が従う．

逆を示す． $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a$  をみたし，全ての  $n \in \mathbb{N}$  について  $a_n \neq a$  である任意の数列  $\{a_n\}$  に対して， $\lim_{n \rightarrow \infty} f(a_n) = \alpha$  であると仮定する．さらに， $\lim_{x \rightarrow a} f(x) \neq \alpha$  を仮定する（背理法）．すなわち，次をみたす  $\varepsilon_0 > 0$  が存在するとする：

任意の  $\delta > 0$  に対して，ある  $x_\delta$  が存在して， $0 < |x_\delta - a| < \delta$  かつ  $|f(x_\delta) - \alpha| \geq \varepsilon_0$  が成り立つ．

$\delta$  は任意であるので， $n \in \mathbb{N}$  に対して， $\delta = \frac{1}{n}$  としたとき，それに応じて存在する  $x_\delta$  を  $x_n$  と書き，この  $x_n$  を第  $n$  項とする数列  $\{x_n\}$  を考えると，任意の  $n \in \mathbb{N}$  に対して，次が成り立つ．( $\varepsilon_0$  は固定している.)

$$0 < |x_n - a| < \frac{1}{n} \quad \text{かつ} \quad |f(x_n) - \alpha| \geq \varepsilon_0 \quad (3)$$

$n \rightarrow \infty$  のとき， $\frac{1}{n} \rightarrow 0$  なので，はさみうちの原理から  $\lim_{n \rightarrow \infty} x_n = a$  が成り立つ．また，任意の  $n \in \mathbb{N}$  に対して， $x_n \neq a$  であるから， $\{x_n\}$  は定理の仮定を満たす数列である．よって，定理の仮定から， $\lim_{n \rightarrow \infty} f(x_n) = \alpha$  が成り立つので，(固定している)  $\varepsilon_0$  に対して，ある  $N \in \mathbb{N}$  が存在して，

$$n > N \implies |f(x_n) - \alpha| < \varepsilon_0$$

が成り立つが，これは，(3) の後半すなわち  $|f(x_n) - \alpha| \geq \varepsilon_0$  に矛盾する．よって主張が従う．  $\square$

<sup>1</sup> $x \rightarrow \infty$  の場合については，<https://gleamath.com/lim-of-funcs-and-seqs> を参照．